学校番号	2002

令和８年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	１年次
使用教科書	現代高等保健体育（大修館書店）						
副教材等	現代高等保健体育ノート（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

時代背景や文化、環境などさまざまな観点から「健康」というものに対して理解を深め、自分自身の人生を豊かにする実践力を身に付けよう。授業はもちろん、新聞やニュースなどからの健康時事問題に興味を持ち、常に自分自身の人生設計に活かせる情報を得るように努力しましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに，技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
健康についての自他や社会の課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し，明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・「健康的な生活」「生命の維持」「思春期を取り巻く健康リスク」について知識を深め、健康に関する個人の適切な意志決定・行動選択及び健康的な社会づくりを行うことが重要であることを理解する。 ・心肺蘇生法などの応急手当の技能を身に付け、適切に行うことができる。	・授業で身に付けた知識のみならず、時事問題や身近に起こりうる健康課題について知識・理解を深め、個人や集団で問題解決を図る等、知識を活用する力を養う。	・自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりをめざして、主体性をもって授業に参加する。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	現代社会と健康	健康の考え方	a:国民の健康水準や疾病構造の変化に伴って変わってきていること、健康は様々な要因の影響を受けながら、主体と環境の相互作用の下に成り立っていること、健康の保持増進には、健康に関する個人の適切な意志決定や行動選択及び環境づくりが関わることについて、言ったり書きだしたりしている。 b:国民の健康水準と疾病構造の変化、健康の考え方と成り立ちについて、資料等で調べたことを基に課題を見付けたり、整理したりすることで、健康に関する意志決定や行動選択、健康に関する環境づくりについて、学習したことを個人及び社会生活での事例などと比較したり、分類したり、分析したりするなどし、それら発表をしたり、そう考えた理由を説明している。 c:健康の考え方について、資料を探したり、見たり、読んだりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト 振り返りシート	定期考査 小テスト 振り返りシート 提出物	観察 小テスト 振り返りシート 提出物

		喫煙、飲酒、薬物乱用と健康	a: 喫煙と飲酒は、生活習慣病の要因になること、薬物乱用は、心身の健康や社会に深刻な影響を与えることから行ってはならないこと、喫煙と飲酒、薬物乱用の対策には、個人や社会環境への対策が必要であること、感染症の発生や流行には、時代や地域によって違いがみられること、感染症の予防には、個人的及び社会的な対策を行う必要があることについて、理解している。 b: 喫煙、飲酒と健康、薬物乱用と健康、感染症とその予防について、学習したことを、個人及び社会生活や事例と比較したり、分析したり、評価したりするなどしている。また、筋道を立ててそれらを説明している。 c:喫煙、飲酒と健康、薬物乱用と健康、感染症とその予防について、課題の解決に向けての話合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。			
2学期	現代社会と健康	生活習慣病などの予防と回復	a: 生活習慣病の予防、がんについて理解している。 b: 生活習慣病について資料等で調べたことを基に課題を見付けたり、整理したりするなどして、それらを説明できる。 c:生活習慣病などの予防と回復について，資料を探したり、見たり、読んだりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト 振り返りシート	定期考査 小テスト 振り返りシート 提出物	観察 小テスト 振り返りシート 提出物

	安全な社会生活	応急手当	a: 応急手当の意義、重要性について理解し、日常的なけがや熱中症の応急手当ての手順や方法、胸骨圧迫、人工呼吸、AED による除細動の原理や心肺蘇生法の各手順のポイントを実践したり、記述することができる。 b: 日常生活で起こりうる傷害や熱中症などの疾病について学んだことを基に、応急手当が必要な場面に遭遇した際、どのような行動をとるか考えたり、基本的な応急手当の方法や心肺蘇生法について調べ、まとめたり、実践するなどの活動から互いに教え合いするなどの活動をすることができる。 c:応急手当の必要性や意義について調べ、日常生活のどのような場面や状況で傷害等が発生し、応急手当が必要な時にどのような行動が必要か調べたり、考えたり、心肺蘇生法の手順や AED の使い方を実践するなどの学習活動に取組もうとしている。	定期考査 小テスト 振り返りシート	定期考査 小テスト 振り返りシート 提出物	観察 小テスト 振り返りシート 提出物
	現代社会と健康	精神心疾患の予防と回復	a: 精神疾患の予防と回復には、健康的な生活習慣の実践とともに、心身の不調に気付くことが重要であることについて、理解している。 b: 精神疾患の予防と回復について学習したことを筋道を立てて説明し、社会的な対策について考えを述べている。 c:精神疾患の予防と回復について、課題の解決に向けての話合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト 振り返りシート	定期考査 小テスト 振り返りシート 提出物	観察 小テスト 振り返りシート 提出物

		現代の感染症とその予防	a:感染症とその予防について理解している。 b:感染症についての課題を考え、個人及び社会の取組み、対策を考え、他者に伝えることができる。 c: 現代の感染症とその予防について、資料を探したり、見たり、読んだりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。			
3学期	安全な社会生活	安全な社会づくり	a: 交通事故を防止するには、車両の特性の理解、安全な運転や歩行など適切な行動、自他の生命を尊重する態度、交通環境の整備などが関わること、交通事故には責任や補償問題が生じることについて、理解している。 b：交通事故の現状、交通社会で必要な資質と責任、安全な社会づくりについて、資料等で調べたことを基に課題を見付けたり、整理したり、学習したことを個人及び社会生活や事例と比較したり、分析したりするなどして、それらを説明している。 c:交通事故の現状、交通社会で必要な資質と責任、安全な社会づくりについて、資料を探したり、見たり、読んだり、課題の解決に向けての話合いや意見交換するなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト 振り返りシート	定期考査 小テスト 振り返りシート 提出物	観察 小テスト 振り返りシート 提出物

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度